

## ■薬剤部

### 1. 2020年度の目標及び方針

#### 1) 薬剤部の使命

我々は、全ての人々に安心、安全かつ最高水準の医療を提供するためにチーム医療における全ての薬物療法に責任を持つことを使命とする

#### 2) 2020年度目標

1. 医療費適正計画を推進する。
2. がん患者に対するケア、サービスを向上させる。
3. 他職種横断的連携を図り、病棟業務を充実させる。
4. 患者様中心の切れ目のない薬物療法を展開する。
5. ICT を利活用した地域医療における医薬品情報の共有と活用を構築する。

視点	No	項目	KPI No	業績評価指標 (KPI)
財務	A-1	財務基盤の安定化	1	薬剤管理指導件数
			2	病棟業務算出金額
			3	がん化学療法関連算定金額
	A-2	医療収入性の向上	4	退院時薬剤情報管理指導件数
			5	薬価減額回避金額
	A-3	コスト削減	6	薬剤在庫金額
			7	薬剤廃棄金額
			8	ジェネリック医薬品使用率
			9	BS (バイオシミラー) 製剤使用量
顧客	B-1	外部顧客満足度向上	10	薬待ち時間
			11	患者アンケート結果
			12	化学療法施行患者初回指導件数
B-2	内部顧客満足度向上	13	職員アンケート結果	
内部プロセス	C-1	医療の質の継続的改善	14	処方介入による薬剤の適正使用推進
			15	処方支援による薬剤の適正使用推進
			16	シームレスな患者管理に向けた指導内容の強化
			17	個別指導による対面指導強化
			18	薬剤関連のインシデント対策
			19	副作用・アレルギー情報の充実
			20	PMDAへの副作用報告
			21	業務改善・効率化の実施
			22	周術期における薬剤師業務の推進
			23	院内製剤のモニタリング強化
			24	RMP活用による薬剤の適正使用推進
			25	がん患者ケア・モニタリングの強化
			C-2	医療情報システムの再構築
	27	医薬品情報利活用向上のためのシステム改善		
	C-3	要員の安定確保	28	部員全員および薬剤師の生産性の向上
			29	残業時間
C-4	施設の整備と効率的運用	30	3年目、5年目離職率	
		31	末梢混合調製ロボットの導入	
学習と成長	D-1	職員満足度向上	32	閉鎖式接続器具のデバイス評価
			33	職場風土調査
	D-2	職員の質向上と人材強化	34	学術発表件数及び学術論文の投稿件数
			35	認定・専門薬剤師の育成
			36	学会・研修会への参加
	D-3	職員教育の充実	37	職員必須セミナーの受講推進

## 2. 2019 年度評価

病院事業である電子カルテシステムの KAI→CIS+導入計画に対して、薬品に関する各種マスタの準備を導入スケジュールに合わせて対応した。

以前より後発医薬品への切り替え推進を継続的に行い、数量ベースで使用率 80%以上（亀田総合病院 入院+外来）を目標としている。診療科の合意があったものについて、医薬品評価を行った上でコストメリットがあるものを切り替えており、2020 年 3 月時点では 79.5%であり目標には届かなかった。しかしながら、月によっては 80%を超えている時もあり着実に目標達成に近づいてきている。また、以前より切り替えが出来ていなかった徐放性医薬品について医薬品評価基準を作成し、評価と切り替えを行った。

シームレスな薬物療法の展開として、手術室への薬剤師常駐を 2018 年 9 月より開始し、手術予定患者の情報収集を事前に行い、麻酔科医へ薬剤アレルギー情報など注意すべき情報を提供している。また、薬品の適正在庫の見直しや薬品管理の強化を継続して行い、効率的かつ安全な手術室の運営やコスト削減に貢献している。

医師、看護師等と協働するチーム医療の一環として、抗がん剤投与前に薬剤師が患者さまのもとを訪れ、症状を確認することにより、副作用対策の提案等を行う薬剤師ラウンドを継続し、抗がん剤治療の安全確保に貢献した。また、診療部と連携し減薬減量に取り組み不要な薬剤の削減や、多剤併用による副作用の軽減に寄与した。心臓血管外科、E2 病棟において、入院治療計画書にあわせて、薬物治療計画書を薬剤師が作成し、入院期間中の薬物治療について患者や保護者への説明を実施した。TDM 業務の効率化のため、TDM-薬物血中濃度測定患者確認プログラム「TDM エントリ」を作成し、TDM 対象薬剤の有効治療域一覧と照らし合わせ、有効治療域の判断を自動化した。また、抗菌初回投与鑑査支援アプリ「TDM app」を作成し、処方鑑査の均てん化を図った。

クリニック外来の患者さま待ち時間については、80%の患者さまに 30 分以内にお薬をお渡しするという目標において、CIS+を導入した 2019 年 5 月は 3 営業日、6 月は 8 営業日の達成であった。7 月以降は、11 営業日～20 営業日で目標を達成した。後発医薬品の使用率は 66.7%となった。外来患者指導においては、従来からの吸入指導、自己注射指導、C 型肝炎治療支援、白内障術前指導に加え、水曜日に IBD 治療の支援として診察室での薬剤指導を展開している。また、周術期術前外来の一環として、手術前の薬学的管理を展開している。

RI 業務においては、従来の放射性医薬品の調製業務に加え、併用禁忌薬のチェックなど処方監査業務も継続して行っている。

## 3. 年間活動内容・実績

### 1) クリニック薬剤室：調剤数[表 1]

	処方せん枚数	調剤件数	調剤日数
外来	297,956	741,254	8,371,095
在宅	215	606	8,948
往診	2,423	-	-
入院	100	174	6,383
退院	13	27	237
注射	14,427	-	-

2) クリニック薬剤室：外来服薬指導件数[表 2]

	吸入指導件数	ピークフロー指導件数	自己注射指導件数	C型肝炎治療支援	服薬説明	白内障指導	術前外来	薬剤師外来
4月	89	1	19	5	1,760	64	39	59
5月	76	0	13	9	1,988	47	32	64
6月	93	0	13	7	2,118	75	41	52
7月	87	0	12	8	1,889	71	41	47
8月	69	2	11	5	1,806	60	56	40
9月	99	0	14	4	1,634	65	47	53
10月	107	1	17	9	1,763	69	61	81
11月	97	0	13	22	2,008	76	59	98
12月	73	1	15	15	2,356	75	41	337
1月	80	0	19	12	2,272	75	79	266
2月	63	0	21	8	2,098	60	69	311
3月	80	1	18	6	2,157	67	68	152
総計	1,013	6	185	110	23,849	804	633	1,560

3) 院内調剤科：調剤数[表 3]

	処方せん枚数	調剤件数	調剤日数	カートセット件数
入院処方	149,484	269,593	1,744,948	14,010
外来処方	27,814	65,038	589,420	-

4) 院内調剤科：透析外来服薬指導件数[表 4]

透析指導	41
------	----

5) 注射調剤科：調剤数[表 5]

処方せん枚数	230,017
末梢混合調製本数	37,899
TPN調製本数	4,262
オペ室用麻酔トレーセット供給数	9,057
術後IVPCA調製数	232
PCAポンプカセット調製数	146

6) 化学療法科：調剤数・外来患者指導件数[表 6]

全処方せん枚数	17,816
抗がん剤混合調製本数	22,324
外来がん化学療法加算算定件数	8,180
外来患者指導件数	866

7) 製剤科：院内製剤の調製数[表 7]

内服剤	9,969
注射剤	161
眼科用剤	963
耳鼻科用剤	4,979
歯科・口腔用剤	428
皮膚科用剤	2,190
泌尿器用剤	76
消毒用剤	736
検査・診断用剤	634
漢方煎じ薬	16,457
軟膏剤	8,598
その他	1,659
総計	46,850

8) 薬務科：薬品請求件数[表 8]

定時請求	11,225
臨時請求	13,528

9) 臨床薬剤科：臨床薬剤件数[表 9]

薬剤管理指導	19,160
退院時服薬指導	1,125
麻薬管理指導	599

10) DI科：業務実績[表 10]

定期刊行物発行	12
DI科発行お知らせ	234
Q&A件数	649
新規採用医薬品等説明会	12
新薬ヒアリング 件数	72

11) 放射性医薬品科：業務実績[表 11]

PET 放射性診断薬*品質管理件数	240
RI 放射性医薬品調製件数	811

\*<sup>18</sup>F-FDG注射薬 ([<sup>18</sup>F] 標識 2-デオキシ-2-フルオロ-D-グルコース)

4. 教育・勉強会

1) 部内職員教育

- ① 臨床薬学・疾患管理関連の研修会の開催
  - ② 職能団体関係研修会・講習会・講演会への参加
  - ③ 認定・専門領域薬剤 師養成への支援・環境の整備
- < 認定・専門領域薬剤師 >
- ・ 日本 DMAT 隊員 1 名
  - ・ 千葉県薬剤師会 千葉県災害時支援薬剤師 1 名
- < 専門薬剤師資格取得者 >

- ・日本病院薬剤師会 生涯研修履修認定薬剤師 1 名
- ・日本病院薬剤師会 生涯研修認定薬剤師 1 名
- ・日本病院薬剤師会 日病薬病院薬学認定薬剤師 34 名
- ・日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師 1 名
- ・日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師 2 名
- ・日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師 9 名
- ・日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師 9 名
- ・日本薬剤師研修センター／日本生薬学会 漢方薬・生薬認定薬剤師 1 名
- ・日本アンチ・ドーピング機構 スポーツファーマシスト 4 名
- ・日本アンチ・ドーピング機構 ドーピング・コントロール・オフィサー 1 名
- ・日本医師会 医療安全推進者 1 名
- ・日本病院会 医療安全管理者 1 名
- ・日本医薬品情報学会 医薬品情報専門薬剤師 3 名
- ・日本医療経営実践協会 医療経営士 3 名
- ・日本医療情報学会 医療情報技師 4 名
- ・日本医療薬学会 がん指導薬剤師 1 名
- ・日本医療薬学会 がん専門薬剤師 1 名
- ・日本医療薬学会 認定薬剤師 1 名
- ・日本医療薬学会 薬物療法専門薬剤師 1 名
- ・日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師 2 名
- ・日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師 2 名
- ・日本在宅薬学会 バイタルサインインストラクター 1 名
- ・日本在宅薬学会 バイタルサインディレクター 1 名
- ・日本在宅薬学会 バイタルサインエヴァンジェリスト 1 名
- ・日本食品安全協会 健康食品管理士 1 名
- ・日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム(NST)専門療法士 7 名
- ・日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション指導士 1 名
- ・日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導士(CDEJ) 1 名
- ・日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法准認定薬剤師 1 名
- ・日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師 1 名
- ・日本核医学会 核医学認定薬剤師 5 名
- ・日本麻酔科学会 周術期管理チーム認定 1 名
- ・日本災害医学会 PhDLS プロバイダー 1 名
- ・日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師定 1 名
- ・日本骨粗鬆症学会 骨粗鬆症マネージャー 1 名
- ・日本アロマ環境協会 アロマセラピー検定 1 級 1 名
- ・American Heart Association BLS Instructor 1 名
- ・American Heart Association BLS Provider 2 名
- ・安全衛生技術試験協会 第一種衛生管理者 1 名

<BLS、ACLS 資格の取得薬剤師>

- ・BLS 認定者 85 名（うち 2 名 BLS インストラクター資格取得者を含む）
- ・ACLS 認定者 82 名（うち 1 名 ACLS インストラクター資格取得者を含む）

2) 院内他部署との連携

看護部向けの講義（ナースのための薬学講座 全 9 回）  
特定行為に関する講義（全 9 回）

3) 専門職における人材の養成の支援

薬学部病院実習への受け入れ：2019 年度 30 名

4) 実務薬剤師レジデンシープログラム

TTSP (TTSP for Pharmacy Practice Residency Program, TTSP-PPR) :  
一年次レジデント 0 名

5. 学術関係発表者

1) 原著論文・症例報告

松本良順

医薬品流通過程における品質管理の実態調査

高野秀仁、松居宏樹、舟越亮寛

日本病院薬剤師会雑誌, 55, 819-824 (2019)

Hidehito Takano

Preparation of Cocoa Powder-Containing Orally Disintegrating Tablets

of Rebamipide (Rebamipide Chocolet) and Evaluation of Their Clinical Palatability

Shinya Uchida, Yasuharu Kashiwagura, Shimako Tanaka, Akio Hakamata, Keiichi Odagiri,  
Naoki Inui, Hiroshi Watanabe, and Noriyuki Namiki

Chem. Pharm. Bull. 67, 112-119 (2019)

末光愛加

リトドリン塩酸塩注の適正使用に向けた安全性調査-薬剤師による情報提供前後における比較-

鈴木正論、鈴木真、舟越亮寛

医薬品情報学, 21, 104-108 (2019)

舟越亮寛

Effects of proton pump inhibitors, esomeprazole and vonoprazan, on the disposition of  
proguanil, a CYP2C19 substrate, in healthy volunteers

Ryohkan Funakoshi, Yukana Tomoda, Toshiyuki Kubo, Kenichi Furihata, Hiroyuki Kusuhara,  
Kiyomi Ito

Br J Clin Pharmacol, 2019;85:1454-1643.

伊勢崎竜也

日本人悪性リンパ腫患者におけるリツキシマブの先行バイオ医薬品とバイオ後続品の

有効性・安全性の評価

伊勢崎竜也、宮川慧子、平田一耕、成田健太郎、舟越亮寛

医療薬学 46(3): 126-137, 2020

中川雄介

日本人の再発または難治性多発性骨髄腫における Daratumumab の安全性に関する後方視的検討と

Infusion Related Reaction 発現リスク因子の探索

中川雄介、小倉宏之、伊勢崎竜也、安室修、小林宏紀、舟越亮寛

医療薬学 45(12): 706-713, 2019

榊田浩司

入院化学療法を施行する血液がん患者に対するインフルエンザ HA ワクチン接種 protocol-based pharmacotherapy management 導入前後の調査

加瀬くりみ、伊勢崎竜也、安室修、舟越亮寛、末永孝生

日本病院薬剤師会雑誌, 55, 387-392 (2019)

## 2) 雑誌関連

川名真理子

第 218 回新薬くろ〜ずあっぷ「ベオーバ錠 50mg (ビベグロン)」

調剤と情報, 25, 9, 1373-1379 (2019)

秋葉久典

人と人 「人こそ人の鏡」

週刊薬事新報, 3109, 35 (2109)

川名真理子

Q127 プレガバリンの眠気対策、

Q128 ロキソプロフェンの頓用方法、

Q129 NSAIDs 過敏症患者への鎮痛薬

月刊薬事 10 月臨時増刊号, 61, 14, 2730-2735 (2019)

鈴木正論

$\beta$  遮断薬

月刊薬事 7 月増刊号, 25, 10, 48-56 (2019)

鈴木正論

それって本当に副作用ですか？この「咳」は降圧薬によるものですか？

岸田直樹

月刊薬事, 61(1), 82-92(2019)

舟越亮寛

第 219 回新薬くろ〜ずあっぷ

調剤と情報, 25, 11, 1745-1750 (2019)

榊田浩司

キノロン系抗菌薬をアップデートせよ

medicina. 56 (7).1018-1020 (2019)

## 3) 学会・研究会発表

岡田拓朗

An analysis of 2017 anti-doping testing figures in table tennis

16th ITTF SPORTS SCIENCE CONGRESS

2019 年 4 月 19 日～2019 年 4 月 20 日

田中慎

ポリファーマシー患者において薬剤師がNSTと連携し食事摂取量が改善した一症例  
第11回日本静脈経腸栄養学会 首都圏支部会学術集会

2019年5月18日

平田一耕

患者自己調節鎮痛法におけるドロペリドール注の有効性、安全性の検討  
日本麻酔科学会第66回学術集会

2019年5月30日～2019年6月1日

土田隼之祐

入院患者におけるルビプロストンの胃腸系有害事象に影響を与える因子の検討  
～オピオイドの使用状況を含めて～

第13回日本緩和医療薬学会

2019年5月31日～2019年6月2日

阿部誠也

バルプロ酸ナトリウム細粒使用患者を対象とした医薬品保管状況  
第22回医薬品情報学会

2019年6月29日～2019年6月30日

伊勢崎竜也

リツキシマブの先行バイオ医薬品とバイオ後続品の比較

第13回日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会

2019年7月6日～2019年7月7日

平田一耕

アミノレバン®EN配合散の服用感と服用状況の調査（第2報）

第27回クリニカルファーマシーシンポジウム医療薬学フォーラム2019

2019年7月13日～2019年7月14日

原田佳弘

術前外来薬剤師面談におけるチェックリストの使用経験

第27回クリニカルファーマシーシンポジウム医療薬学フォーラム2019

2019年7月13日～2019年7月14日

鈴木一己

亀田総合病院薬剤部における薬剤師の働き方改革

～タスク・シフティング/タスク・シェアリングの導入～

第69回日本病院学会

2019年8月1日～2019年8月2日

川名真理子

入院患者における「レスキュー用麻薬自己管理運用基準」構築後の現状調査

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

田中義人

医療安全対策地域連携における薬剤師の取り組み現状調査



日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

岡崎龍一

当院におけるHIV感染症治療チームでの薬剤師の役割

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

榎本健太

当院における病棟薬剤業務実施加算算定後の医師、看護師満足度調査の変遷

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

片岡柚香里

吃逆における柿蒂の有効性および安全性に関する検討

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

大道恒輝

PBPMを活用したリツキシマブバイオ後続品導入による経済評価-費用最小化分析

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

石渡彩華

ナルデメジンの安全対策の有用性評価

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

川田暁

亀田総合病院におけるハイムリック法での救命について～BLS/ACLS研修制度と効果～

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

平田一耕

通導散を使用し減薬につながった一症例

第36回和漢医薬学会学術大会

2019年8月31日～2019年9月1日

伊勢崎竜也

Comparison of the efficacy and safety of innovator rituximab and rituximab biosimilar

79h FIP World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences 2019

2019年9月22日～2019年9月26日

宇田川雄也

The role of pharmacists in an outpatient clinic for patients with inflammatory bowel disease

79h FIP World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences 2019

2019年9月22日～2019年9月26日

横山泰昭

細菌性髄膜炎患者におけるバンコマイシン塩酸塩の初期投与量の評価

第 29 回日本医療薬学会年会

2019 年 11 月 2 日～2019 年 11 月 4 日

平田一耕

術前外来から術後までの横断的な薬剤師業務の有用性・経済性の検討

第 29 回日本医療薬学会年会

2019 年 11 月 2 日～2019 年 11 月 4 日

鈴木正論

薬物療法専門薬剤師育成 WS

第 29 回日本医療薬学会年会

2019 年 11 月 2 日～2019 年 11 月 4 日

川名真理子

RMP を活かす：医薬品評価から患者ケアまで

第 29 回日本医療薬学会年会

2019 年 11 月 2 日～2019 年 11 月 4 日

高野秀仁

JCI 認証施設における名称類似・外観類似医薬品に対する医療事故防止対策への取り組み

第 14 回医療の質・安全学会学術集会

2019 年 11 月 29 日～2019 年 11 月 30 日

平田一耕

上部消化管閉塞に対して茯苓飲を使用し手術回避した一症例

第 35 回日本静脈経腸栄養学会学術集会

2020 年 2 月 27 日～2020 年 2 月 28 日

稲垣孝規

インフリキシマブバイオ後続品のレミチェック Q®による定性反応試験の検討

日本薬学会第 140 年会

2020 年 3 月 25 日～2020 年 3 月 28 日

#### 4) 講演・シンポジウム

川名真理子

鎮静とせん妄に使用する薬剤について

第 13 回日本緩和医療薬学会

2019 年 5 月 31 日～2019 年 6 月 2 日

川名真理子

緩和薬物療法における薬剤師の役割

日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会

2019 年 8 月 24 日～2019 年 8 月 25 日

船木麻美

病院薬剤師の立場から 研究に向き合って

次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム 2019

2019年8月31日

高野秀仁

正しく伝わる記録に求められるもの～医療安全の視点から～

第29回日本医療薬学会年会

2019年11月2日～2019年11月4日

田中義人

当院における未承認・適応外・禁忌の医薬品使用への対応について

医療安全活動報告

2019年11月5日

舟越亮寛

シンポジウム12「副作用自発報告の推進と質の向上に向けて」

第41回日本病院薬剤師会近畿学術大会

2020年2月16日

#### 5) 講師

川名真理子

病院におけるRMPの利活用

千葉県病院薬剤師会 2019年度第2回西部支部研修会

2019年5月30日

川名真理子

卒後1～2年目薬剤師へのDIリテラシーの教育

令和元年度第2回JASDIフォーラム

2019年12月14日

大友謙太郎

アンチ・ドーピング

公益財団法人 日本スポーツ協会公認

2019年10月19日

大友謙太郎

アンチ・ドーピング

公益財団法人 日本スポーツ協会公認

2020年2月9日

舟越亮寛

「これからの薬剤師によるバイオ医薬品関連の医療安全対策」

北海道病院薬剤師会・釧路薬剤師会・釧路病院薬剤師会「釧路病院薬剤師会 学術講演会」

2019年4月12日

舟越亮寛

「得する！配合変化の支援ツールの利活用」

秋田県病院薬剤師会「第2回秋田県病院薬剤師会 生涯教育研修会」

2019年4月14日

舟越亮寛

「医療安全に係るハイリスク薬等の取り扱いについて」

関信地区国立病院薬剤師会「関信地区国立病院薬剤部科長会」

2019年5月11日

舟越亮寛

「フォーミュラリーについて」

Definition and Practice of Formulary Meet The Specialist～糖尿病治療薬を中心に～

2019年5月25日

舟越亮寛

「病院薬剤師の人材育成とマネジメント」

神奈川県病院薬剤師会「第89回通常総会開催記念特別講演会」

2019年6月1日

舟越亮寛

ランチョンセミナー③「Hospital Pharmacy Management 実践

～薬剤師を取り巻く社会変化に対応するために～」

日本病院薬剤師会 第2回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum

2019年6月16日

舟越亮寛

シンポジウム⑧医療安全対策委員会「医療安全対策委員会のこれからの活動

～医薬品の安全使用のための業務手順書作成マニュアル改訂の経緯を中心に～」

日本病院薬剤師会 第2回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum

2019年6月16日

舟越亮寛

「医療安全対策委員会からの発出文書の経緯と活用方法」

日本病院薬剤師会 2019年度医薬品安全管理責任者等講習会(基礎編)

2019年6月22日

舟越亮寛

医療安全対策委員会の取組みについて

～「医薬品の安全使用のための業務手順書」作成マニュアル改訂の解説～

日本病院薬剤師会 2019年度医薬品安全管理責任者等講習会

2019年8月2日

舟越亮寛

医療安全対策委員会の取組みについて

～「医薬品の安全使用のための業務手順書」作成マニュアル改訂の解説～

日本病院薬剤師会 2019年度医薬品安全管理責任者等講習会

2019年8月3日

舟越亮寛

医療安全対策委員会の取組みについて

～「医薬品の安全使用のための業務手順書」作成マニュアル改訂の解説～

日本病院薬剤師会 2019年度医薬品安全管理責任者等講習会

2019年10月20日

舟越亮寛

医療安全対策委員会の取組みについて

～「医薬品の安全使用のための業務手順書」作成マニュアル改訂の開設～

日本病院薬剤師会 2019 年度医薬品安全管理責任者等講習会

2019 年 11 月 9 日

舟越亮寛

「地域基幹病院における院内・地域のバイオシミラー導入によるフォーミュラリーの実践」

Pharmacist セミナー

2019 年 7 月 6 日

舟越亮寛

「フォーミュラリーについて～糖尿病治療薬を中心に～」

Advanced Pharmacist Seminar in 九州

2019 年 7 月 27 日

舟越亮寛

「Hospital Pharmacy Management 実践～薬剤師を取り巻く社会変化に対応するために～」

第 4 回「京都 Pharmacist Expert Meeting」

2019 年 9 月 21 日

舟越亮寛

パネルディスカッション 4「患者安全のための他職種間コミュニケーション」薬剤師が考える

多職種間コミュニケーションを考える

第 41 回日本手術医学会総会

2019 年 9 月 28 日

舟越亮寛

「地域基幹病院における院内・地域のフォーミュラリーの実践」

Pharmacist Director Seminar in MITO

2019 年 10 月 3 日

舟越亮寛

「医薬品の安全使用における薬剤師の役割と医薬品情報」

三重県病院薬剤師会 MR・MS 研修会

2019 年 10 月 23 日

舟越亮寛

「地域基幹病院における院内・地域のフォーミュラリーの実践」

令和元年各職域に関するセミナー 薬剤部会

2019 年 10 月 31 日

舟越亮寛

シンポジウム 46「薬剤師業務の効率化・生産性向上を考える～付加価値のある業務展開に向けて～」

タスクシェアリング・タスクシフティングによる薬剤師業務の合理化と生産性向上

第 29 回日本医療薬学会年会

2019 年 11 月 3 日

舟越亮寛

シンポジウム 47「地域医療における連携とファーマシーマネジメントー地域の実情に即した病院・保険薬局の機能分化と連携ー」地方創生におけるリージョナル・ファーマシーマネジメントの実践  
第 29 回日本医療薬学会年会

2019 年 11 月 3 日

舟越亮寛

「これからの薬剤師業務と調剤のあり方」

千葉県病院薬剤師会「2019 年度薬事講習会」

2019 年 11 月 13 日

舟越亮寛

シンポジウム「患者安全における薬剤師の役割ー連携強化による薬学的介入の真価ー」

第 14 回医療の質・安全学会学術集会

2019 年 11 月 29 日

舟越亮寛

「RMP 等を臨床応用するための読み解く力ーテセントリックを事例にー」

医薬品安全性セミナー2019”薬剤師力”の向上を RMP と共に考える

2019 年 11 月 30 日

舟越亮寛

医療安全を推進するリスクマネジメント（医薬品安全管理）

茨城県病院薬剤師会 令和元年度会員賛助会員合同研修会

2020 年 1 月 11 日

舟越亮寛

信州大学医学部附属病院薬剤部 令和元年度第 3 回薬剤部公開セミナー

2020 年 1 月 24 日

伊勢崎竜也

「リツキシマブバイオシミラーの導入における薬剤師の関わりと使用成績」

千葉県病院薬剤師会南部支部研修会 南房総臨床薬学セミナー

2019 年 5 月 24 日

伊勢崎竜也

「当院におけるリツキシマブバイオシミラーの導入と使用成績」

Special Lecture for Cancer Expert Pharmacist in Saitama

2019 年 6 月 28 日

## 6) 講義・研修実績

<院外>

亀田医療大学講義（全 7 回）

亀田医療技術専門学校講義（全 8 回）

<薬剤部内>

集中講義（全 8 回）

## 7) 座長・オーガナイザー・司会

川名真理子

緩和医療と集中治療における鎮静とせん妄治療

第13回日本緩和医療薬学会

2019年5月31日～2019年6月2日

平田一耕

横浜漢方研究会

2019年7月6日～2019年7月7日

榊田浩司

感染制御における薬剤師の職能

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会

2019年8月24日～2019年8月25日

鈴木正論

心臓に「良い薬」と「悪い薬」を考える～心不全チーム医療における薬剤師の役割～

南房総臨床薬学セミナー

2019年10月24日

舟越亮寛

「薬学領域における人工知能(AI)を活用した新規情報検索システムの構築と将来展望  
ー糖尿病治療における薬剤師の研究と役割ー」

千葉県病院薬剤師会南部支部研修会 南房総臨床薬学セミナー

2019年4月11日

舟越亮寛

「乳がん薬物療法と体内動態」

千葉県病院薬剤師会南部支部研修会 南房総臨床薬学セミナー

2019年6月20日

舟越亮寛

「医薬品安全管理の最近の話題～ハイリスク薬など医薬品安全管理は第二ステップへ」

千葉県病院薬剤師会南部支部研修会 南房総臨床薬学セミナー

2019年7月26日

舟越亮寛

シンポジウム⑬実行委員会「若手病院薬剤師が考える目指す将来像」

日本病院薬剤師会 第2回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum

2019年6月16日

舟越亮寛

シンポジウム18「周術期」周術期医療における薬剤師の役割を再検討する

日本病院薬剤師会関東ブロック大会 第49回学術大会

2019年8月25日

舟越亮寛

「生体消毒薬オラネジン消毒液1.5%について」

千葉県病院薬剤師会南部支部研修会 南房総臨床薬学セミナー

2020年2月13日

8) その他

舟越亮寛

シンポジウムパネリスト、記者対応「バイオシミラーの普及への期待と課題」

バイオシミラー協議会 第5回バイオシミラーフォーラム

2019年7月18日

舟越亮寛

医療従事者向け会員限定WEBサイト「ベーリンガープラス」座談会【事例：地域医療戦略】

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

2019年9月13日

文責：舟越亮寛